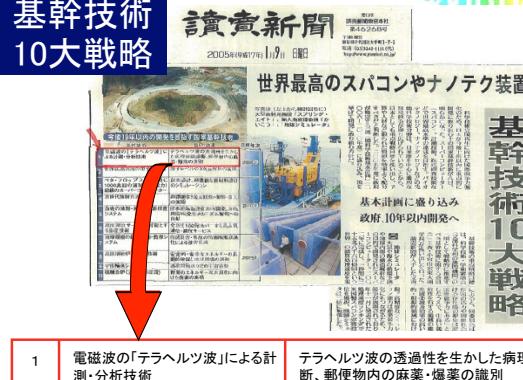


テラヘルツ波を用いた 塗装膜モニタリング技術 (THzペイントメーター)

大阪大学大学院基礎工学研究科
安井武史、安田敬史、荒木勉

<http://sml.me.es.osaka-u.ac.jp/>
E-mail: t-yasui@me.es.osaka-u.ac.jp
日本塗装技術協会総会・特別講演
@2009/5/27工学院大学



アウトライン

- (1) イントロダクション
- (2) 点計測型THz塗膜計
- (3) 実時間2次元THz塗膜計
- (4) まとめ

(2) 点計測型THz塗膜計

断層イメージング

非破壊検査(内部構造)

例) 工業製品
生体ほか

X線

- ・良好な物質透過特性
- ・透過イメージング、CT
- ・高い侵襲性

超音波

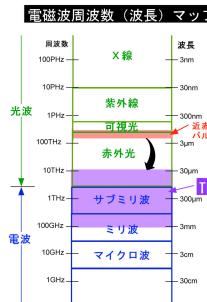
- ・良好な物質透過特性
- ・パルス特性
- ・断層イメージング
- ・接触測定

OCT

- ・非接触リモート
- ・低侵襲
- ・パルス特性
- ・断層イメージング
- ・表面近傍のみ

(1) イントロダクション

テラヘルツ波とは?



THz (10¹²Hz) 領域→未開拓電磁波領域

- 光波と電波の性質 (光電波)**
- ★自由空間伝搬
 - ★良好な物質透過特性
 - ★低エネルギー、低侵襲、安心安全
 - ・コヒーレントビーム
 - ★超短バルス
 - ・広帯域スペクトル
 - ・物質との相互作用
 - ・分子の回転遷移 (水や液体分子の吸収が極めて大きい)
 - ・生体高分子の共振吸収 (核酸、蛋白質、脂質、糖類、ビタミン、糖ほか)
 - ★散乱の影響が小さい
 - ・分光測定、イメージング測定が可能

テラヘルツ・テクノロジー

10年後の市場
規模2兆円



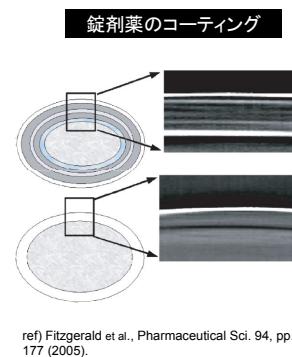
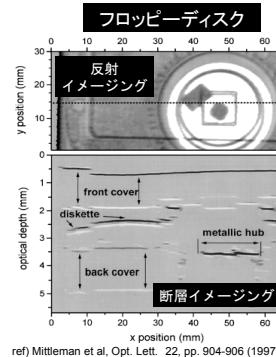
THzトモグラフィー(THz断層イメージング)



THzトモグラフィー

非接触リモート、非侵襲、深部プローブ

応用計測例



テラヘルツ塗装膜計測(THz paintmeter)

塗装膜@工業製品(自動車ボディ他)
※素地(下地)の防腐・防錆・色彩効果

塗装膜の品質管理

要求される性能	従来法	THz
電磁導体	超音波	カラード
耐久性	◎	◎
非接触・インプロセス測定	×	×
膜状態: ウェット膜及びドライ膜	△ ('+4度)	△ ('+4度)
膜数: 単層膜および多層膜	○ (単層膜)	△ (複層膜)
膜厚分布	×	×
素地: 金属及び非金属	△ (複板)	○ ○
測定精度: $\pm 5\mu\text{m}$	○	△

(いずれもケット科学製品)

汎用膜厚計
超音波膜厚計
ウェットゲージ

万能型塗装膜測定法(装置規模: 大)
次世代のリアルタイム膜厚制御型塗装技術を支援
例)自動車産業の高付加価値ニーズ

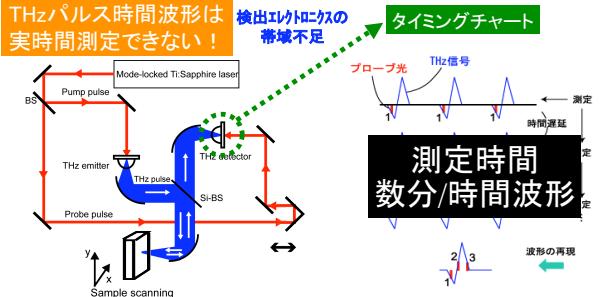
テラヘルツ電磁波パルスの利用

- 低散乱性→カラー・メタリック塗装
- 自由空間伝搬→非接触リモート
ウェット膜
インプロセス計測
- 時間軸の利用→膜厚測定
多層膜
- イメージング→膜厚ムラ分布
- 結像光学系→空間分解能mm
- 分光測定→塗膜品質(乾燥状態他)

光学的手法

点走査型THzトモグラフィー装置

THzパルス時間波形は実時間測定できない!

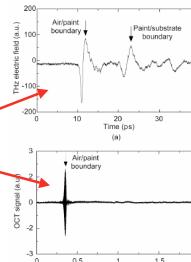


各種塗装膜の計測

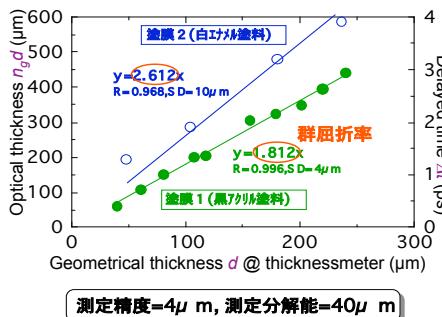
Sample	Resin	Pigment	THz paintmeter		OCT
			Applicability	n_g	Applicability
A		none	yes	1.50	yes
B	acryl/melamine	mica	yes	1.66	yes
C		Al flake	yes	3.61	no
D		titanium oxide	yes	2.01	no
E	polyester/melamine		yes	2.02	no

サンプル提供: マツダ自動車

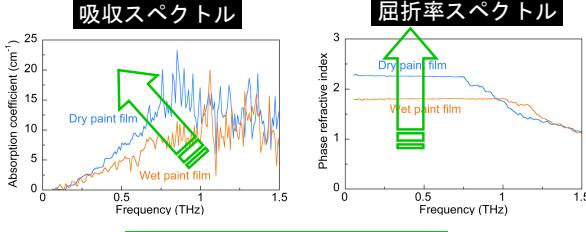
自動車塗料(メタリック含む)にも応用可能



膜厚測定



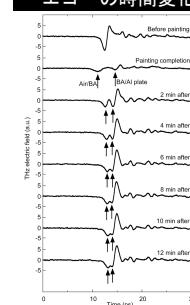
塗装膜のTHz分光特性



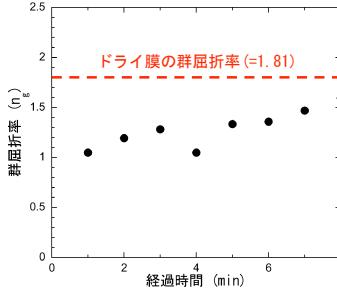
乾燥状態に依存してTHzエコー信号が変化

乾燥状態モニタリング

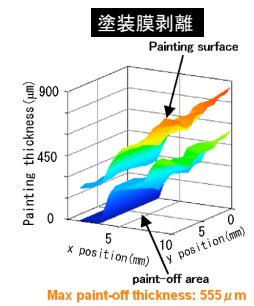
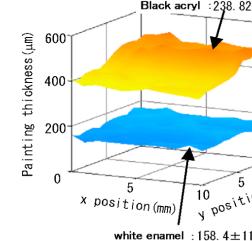
乾燥に伴うTHzパルスエコーの時間変化



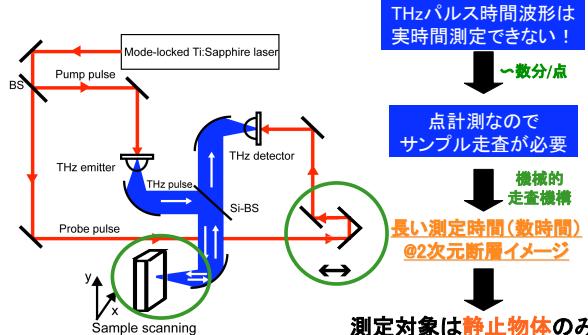
重回帰分析により抽出した群屈折率(ng)の変化



(3) 実時間2次元THz塗膜計



従来のTHzトモグラフィーの問題点



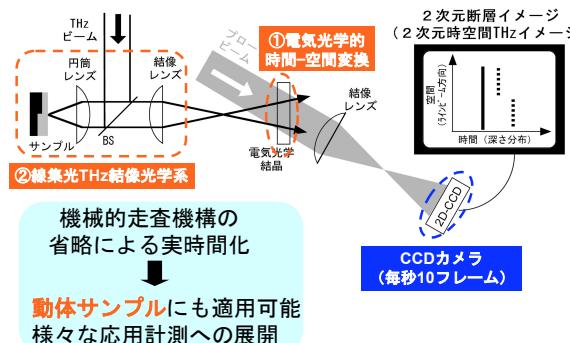
2次元THzトモグラフィーの実時間化

動体サンプルにも適用可能
様々な応用計測への展開

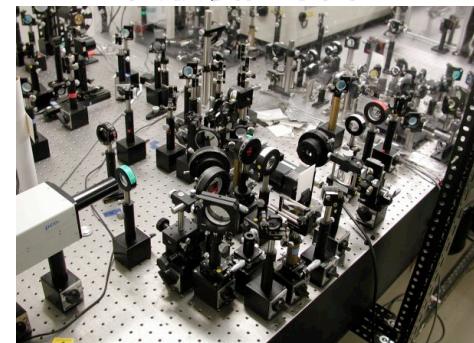
例) ライン工業製品の非破壊検査、皮膚診断ほか

機械的走査機構 (時間遅延、サンプル位置移動) を省略

実時間2次元THzトモグラフィー

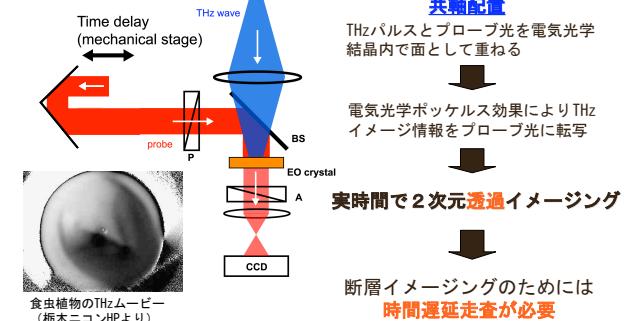


実験装置写真



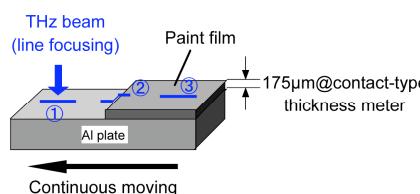
実時間2次元THz透過イメージング ～点計測から2Dイメージ計測へ～

ref) Q. Wu et al, APL 69, pp.1026-1028 (1996).

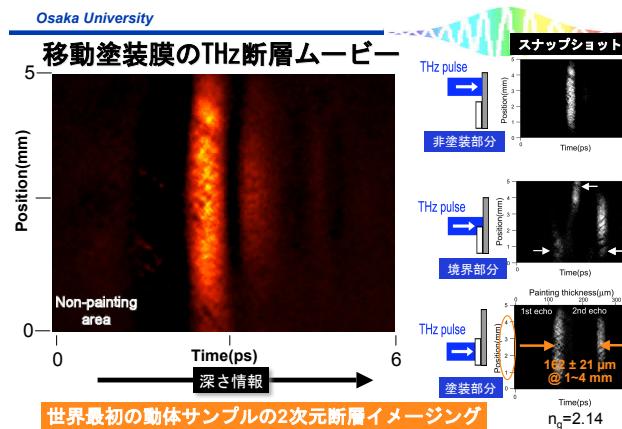


移動塗装膜の実時間断層イメージング

- ・アルミ板の右半分に塗装膜(平均膜厚175μm)を作成
- ・塗装膜を連続移動@秒速5 mm

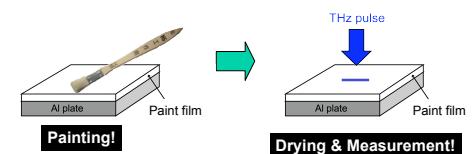


移動塗装膜のTHz断層ムービー



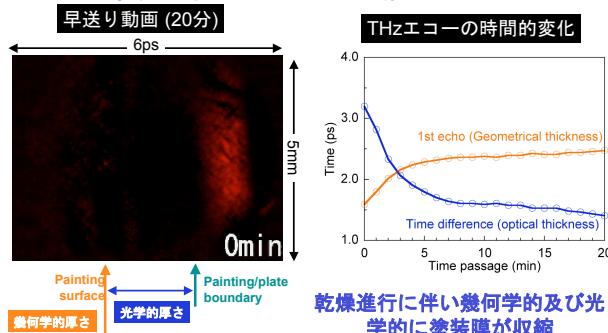
ウェット塗装膜の実時間THzトモグラフィー ～乾燥状態のモニタリング～

サンプル：速乾性塗装膜



測定結果

～乾燥過程におけるTHz断層ムービー～



まとめ

(1) 点計測型THz塗膜計

- ・膜厚分解能=40μm、面内分解能=1.7mm
- ・膜厚ムラ、塗膜剥離
- ・乾燥状態モニタリング

(2) 実時間2次元THz塗膜計

- ・リアルタイム化
- ・動体計測
- ・乾燥プロセスモニタリング